

領土・領海・人権の

改善無き

習近平主席

「国賓」来日

反対

緊急集会

2/29(土)

文京区民センター **午後2時開会**
2A会議室 **午後1時半開場**

都営三田線・大江戸線「春日駅A2出口」徒歩2分
東京メトロ丸ノ内線「後楽園駅4b出口」徒歩5分
東京メトロ南北線「後楽園駅6番出口」徒歩5分

会費1,000円

事前の参加申込は不要です。

日本政府は今年3月から4月に**中国から習近平国家主席を「国賓」として招へいしよう**としています。

しかし、中国・中国共産党は、わが国民を理由なく十数名拘束し、中国公船は連日のように尖閣列島の領海を侵犯しています。

更に沖縄から北海道まで、そして国内メディアに対しても激しい工作活動やサイバー攻撃などを展開しています。

国際的には、香港、中国国内での人権・民主的な自由の抑圧、ウイグル・チベット・南モンゴルへの人権弾圧、特に100万人以上のウイグル人を強制収容している蛮行は「民族浄化」そのものであり、またビジネス化していると言われる「臓器移植」は断じて許せません。

台湾に対しては「一国二制度」でその自由を脅かし、南シナ海では各国の島々を侵略し、ベトナムでは漁船を転覆させるなどその覇権的行動はとどまることを知りません。

私たちが最も危惧しているのは、「国賓」での招待です。

そうすると天皇陛下との面会、答礼としての訪中につながっていき、かつて国際的な経済制裁を瓦解させた「天安門事件」の**二の舞**となり、現在米国を先頭に中国共産党と対峙している世界へ誤ったシグナルを送ることになります。

私たちは上記諸問題への解決、改善がない中での**習近平主席「国賓」来日に反対**します。

実行委員会

共同代表

仲村 覚(日本沖縄政策研究フォーラム理事長)

共同代表

国際関係を予定

連絡先 03-5840-6460

MAIL kasiademo@fij.tokyo

